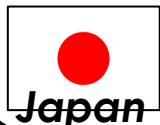


架け橋



JICA 海外協力隊 2021 年 1 次隊

ナミビア 小学校教育

ウサコス エロンゴサ小学校

川畑 舞



第 12 「4 年算数実践（長さ）」号

1、1m の巻尺を作る

今回は、4 年算数の単元「長さ」の実践についてお伝えします。

エロンゴサ小学校の子供たちの実態（様子）より、この単元で子供たちにとって大切なことは 1mm, 1cm と聞いて「短い長さだ!」、1m と聞いて「歩幅ほどの長さだ!」、1km と聞いて「遠い距離だ!」ということが分かるようになることです。なぜなら、これまでの生活経験の中で、ものの長さを測ったり、自分の身長を測ったり、距離の決まったトラックの中を走ったりしたことのある子がほとんどいないからです。そこで、今回は、実際に色々なものの長さを測り、ノートに単位を使って記録することで、それぞれの単位の長さの感覚を掴み、生活の中で使えるようになることを子供たちの目標にしました。

幸いなことにエロンゴサ小学校には、30cm 物差しが 1 クラスの人数分ありましたが、1m ものさしや巻尺はありませんでした。子供たちにどうしても 1m は 100cm という長さの感覚を掴んでもらいたかったので、印刷用紙を 2cm の幅に切ってボンドで繋げ、紙テープのようなものを作り、ものさしで 100cm まで目盛りを付けて 1m の巻尺を作るという活動を設定しました（写真参照）。

活動では、ものさしの半分の線（0.5cm）を 1cm と勘違いする児童や目盛りの間隔が広がったり狭かったりする児童の姿も見られましたが、それぞれが自分の間違いに気付き、修正をして、全員が 1m の巻尺を作ることができました。

目盛りを付ける様子



1m 巻尺の完成



教室の長さを測る様子



教室の長さを測る様子



身長を測る様子



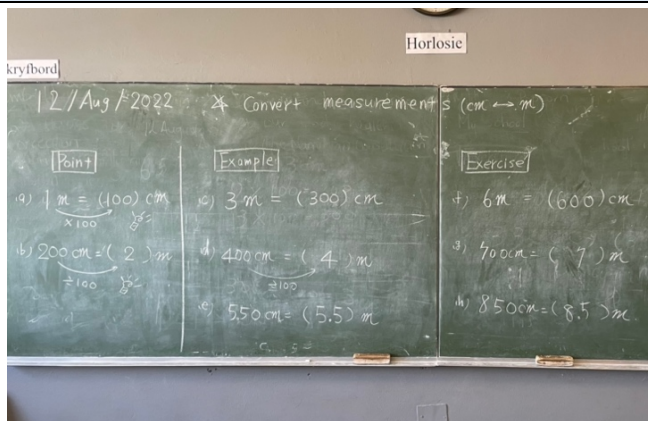
腕の長さを測る様子



ノートを取る様子



単位換算 (cm ⇔ m)



2、巻尺を使ってものの長さを測る

自分で作った巻尺を使ってものの長さを測る学習では、友達と協力をして教室の長さを測ったり、これまで測ったことのなかった自分の身長や腕の長さを友達に測ってもらったり、黒板や教室の窓、扉などの長さを測ったりして記録しました。金曜日の6時間目、本来なら集中力が切れてしまう時間でも、学習のまとめでは最後まで真剣にノートを取る子供たちの姿が見られました。